



ひまわり NEWS



令和3年8月・11月合併号 No.88 教育委員会より

だんだん寒くなってきましたね。体調崩されていませんか？今年も残すところわずかですが、研修への参加をお待ちしています。

心電図研修

1回目：7月12日参加者19名
2回目：10月11日参加者15名でした。



2回目の研修は30分ずつの2部制、7名と8名に分かれ、ソーシャルディスタンスをとり実施しました。多くの方に参加していただき、好評でした。

『心静止と心停止の違いが分かった』『心停止の原因には大きく4つあり、モニターだけでなく患者の状態を自分の目で確認することが大切だと分かった』『心電図を読み取るのは難しいが、講義で理解が深まった』などの感想が聞かれました。

担当：柳田



看護倫理研修

緩和ケア認定看護師の加藤副看護部長に講師を依頼し、ラダーⅡとラダーⅢ向けに患者・家族に関わる倫理的問題とその支援について講義をしていただきました。

『看護師役・家族役・患者役に分かれてロールプレイを行い、他者のロールプレイを見て、自分では思いつかなかったコミュニケーション方法があり、参考になった』『倫理』は難しい問題だと苦手意識が強かったが「何かひっかかる」「何か変だな」「本当にこれでいいのかな」と患者さん、家族に対し、そのような気持ちを抱いた時は立ち止まり考える時なのだと感じた』との感想が聞かれました。

担当：倉持、吉田

アシスタント研修 *食事介助* *車椅子移乗*

＜食事介助 9/30＞

アシスタント3名、救急救命士2名（計5名）の参加でした。嚥下のメカニズム、安全な食事介助方法、ポジショニングについての講義後、実技を行いました。実際にトロミ水を体験し、まずかったとの感想が聞かれました。また、介助方法を学び、実践に活かせるとの感想も聞かれました。



＜車椅子移乗 10/12＞

参加者は5名でした。麻痺のある患者、点滴やドレーン挿入中の患者を想定し、実技を行いました。部署で移乗をすることがないアシスタントも実際に移乗介助を体験し、勉強になったと意見が聞かれました。安全に配慮しながら移乗介助ができていました。



担当：吉柴、中村

医療安全（KYT）ラダーⅢ-2



自部署のクリップ報告から1事例について分析をしました。分析をしていく中で必要な情報が見え、各自で聴取をすることにより、よりよい分析へ繋げることができました。対策を考え事故防止に繋がられるよう頑張りましょう。

次回研修 令和4年2月25日
担当：飯田

1年目：夜勤の心構え研修終了

現在取り組んでいること

- ・2年目：事例検討
- ・3年目：看護観・死生観
- ・ラダーⅡ、Ⅲ：看護研究

事例検討の発表は令和4年1月に予定しています。

各部署で作業中のため、皆様ご協力をお願いします。

編集後記

研修に参加していただいた多くの皆さま、ありがとうございました。これからも実践に即した研修を開催していきたいと思っております。8月号の配信が間に合わず、11月号と合併号とさせていただきます。今後は定期的に配信をしていきますので、よろしくお願いいたします。

教育委員会：吉田由香里、飯田美裕樹、岡友利枝、田中広美、清水雅子

